

宮城県と Google との地域課題の解決に向けた 協定締結について

目的

宮城県は Google と、デジタル技術や AI を活用し、県が抱える地域課題や行政の DX 推進に向けた取組を共同で実施していくための協定(MoU)を締結します。本協定は、具体的なプロジェクトやイニシアチブを特定するための枠組みを定めるものです。



主なプロジェクト

この協定に関連して、宮城県と Google は、以下の3つのプロジェクトから着手し、いくつかの潜在的な協力分野を検討していきます。

1 行政サービスの効率化

AI を活用してデータ分析とプロセスの自動化を行い、行政の手続き申請などのサービスのより迅速かつ効率化を目指します。

2 高齢者のデジタルリテラシー向上

高齢者がインターネットを安心して利用し、必要な情報やサービスにアクセスできるよう、デジタルリテラシーの向上プログラムを作り実施します。

3 生成 AI 活用プロジェクト

地域課題の解決に生成 AI を活用するプロジェクト。県と Google で課題のテーマを絞り込み、生成 AI の実装に向けて取り組んでいくものです。

締結式の概要

- | | | | |
|-------|--|---------------|-----------------------|
| 1 日 | 時 | 令和6年9月30日(月) | 午後1時35分～午後2時 05 分 |
| 2 場 | 所 | 宮城県行政庁舎4階 庁議室 | |
| 3 出席者 | Google | 政府渉外・公共政策担当 | クリス・ターナー
バイスプレジデント |
| | 宮城県 | 知事 | 村井 嘉浩 |
| 4 式次第 | ・出席者紹介
・協定概要説明
・協定書への署名
・写真撮影
・出席者挨拶 | | |